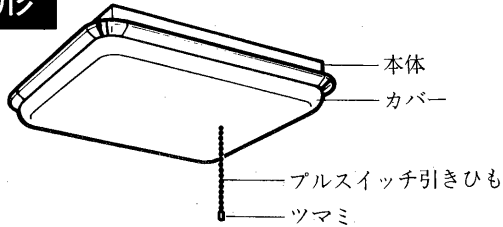


東芝蛍光灯器具ホームライト® 取扱説明書

このたびは東芝蛍光灯器具ホームライト®をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

各部のなまえ

防虫形



インバーター

50・60Hz共用

器具の取り付けかた

■ 本体には簡易取付部と直付K・O（フックアウト、木ねじ用）と12×20K・O（ボルト用）があります。（第2図）

■ 取り付けかた

1. 簡易取付部を使用する場合

(1) 埋込引掛シーリングの場合

- イ. ランプを本体からはずします。
- ロ. 埋込引掛シーリングのねじ穴に付属の止めねじ2本を2～3回ねじ込んでください。（第3図）
- ハ. 本体の簡易取付部のダグマ穴2カ所に止めねじを合わせて右方向に回転し止めねじに本体を引掛けてください。（第5図）
- ニ. 止めねじを手で締めたあと、ドライバーでさらに締め付けて、本体を天井に固定してください。（第6図）
- ホ. 引掛シーリングキャップを引掛シーリングに接続します。（第6図）
- ヘ. ランプを本体に取り付けます。

(2) 丸形・角形引掛シーリングの場合

- イ. 天井の引掛シーリングを中心に付属の取付金具Aを付属の木ねじ2本で天井面に取り付けます。（第4図）以後の取付手順は埋込引掛シーリングの場合と同じです。

2. 木ねじ及びボルトで取り付ける場合

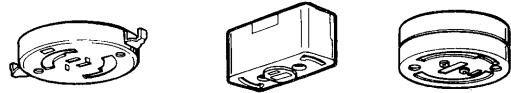
- イ. 本体の直付K・Oを抜いて、付属の木ねじ4本で本体を天井に固定してください。（第2図）
- また、埋込ボルトを使用する場合は12×20K・Oを抜いてナットで本体を天井に固定してください。

3. アウトレットボックス、コンクリートボックス、アンカーボルトに直接取り付ける場合

- イ. 付属の取付金具A・Bを併用することにより、直接取り付けられます。
この場合、器具の取り付けを電気工事に依頼してください。
- ロ. 取付金具Aの凸部に取付金具Bの凹部を重ね合わせ、電源線を取付金具Bの電源穴に通し、天井のボックスまたはアンカーボルトに取り付けてください。（第7図）（第8図）（第9図）
- ハ. 電源線接続
電源線の皮を11mmむいてスイッチのはずし穴に芯線を押し込んで、引掛シーリングキャップをはずしてください。
電源線の芯線をスイッチの電源穴に差し込んでください。
電源線は器具内でたるまないように天井内に押し込んでください。（第10図）

器具を取り付ける前に

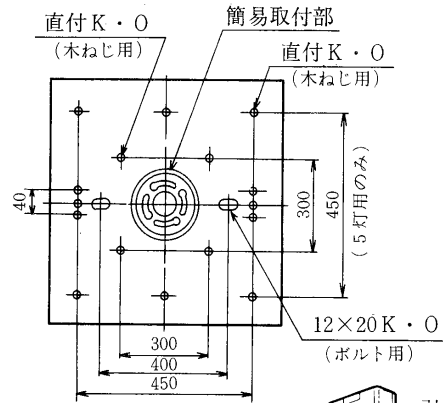
1. 器具を取り付ける天井面に第1図のような引掛シーリングが取り付けられているか確認してください。
2. 引掛シーリングが取り付けしていない場合は、付属の角形引掛シーリングの取り付けを電気工事に依頼してください。



第1図

埋込引掛シーリング 角形引掛シーリング 丸形引掛シーリング

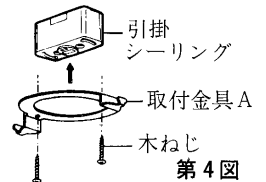
〔ご注意〕埋込引掛シーリングをご使用の場合は、ボックスに確実に取り付けられているかお確かめください。



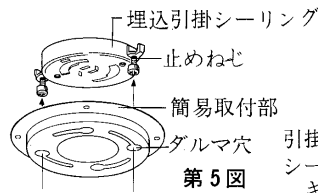
第2図



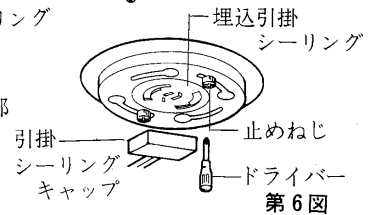
第3図



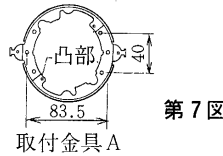
第4図



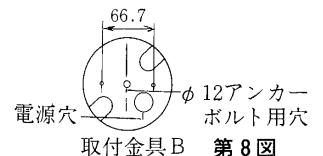
第5図



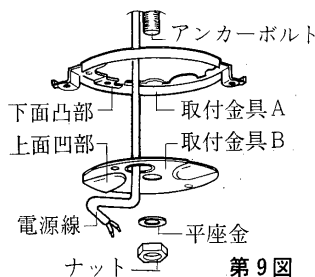
第6図



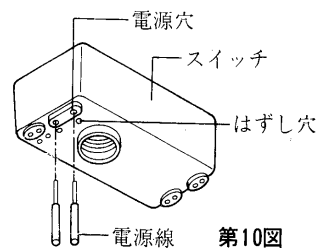
第7図



第8図



第9図



第10図

お客様へ

引掛シーリングの取付工事は必ず電気工事に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられております。

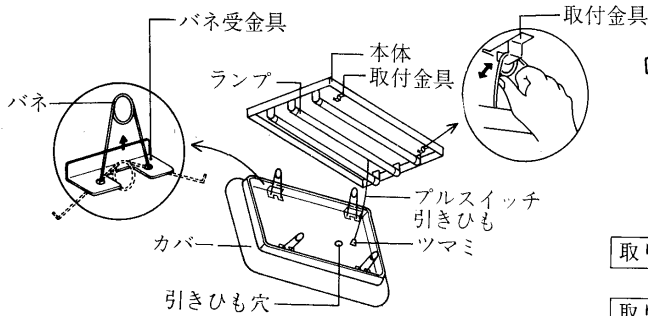
工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

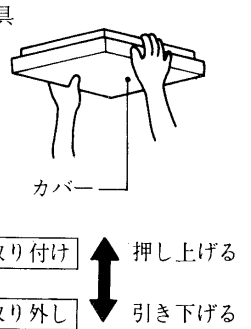
TOSHIBA

カバーの取り付けかた

- 4個のバネをバネ受金具より引き出します。(第11図)
- 片側2個のバネを指で支え本体の取付金具に引掛けます。(第11図)
- カバーを片手で支えながら、カバーの引きひも穴にツマミを通します。(第11図)
- 残り2個のバネを指で支え本体の取付金具に引掛けます。(第11図)
- 両手でカバーを持って本体に確実に押し上げます。(第12図)
ランプ交換のときは「カバーの取り付けかた」の逆の順序で取りはずして行なってください。



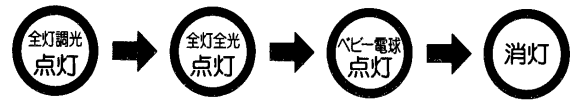
第11図



第12図

器具の使いかた

- ランプ・ベビー電球がソケットに確実に取り付けられているか確認してください。
ゆるんでいますと点灯いたしません。
- プルスイッチ引きひも(ツマミ)を引きますと次の順序で切り換えられます。プルスイッチ引きひもはゆっくり引いてください。

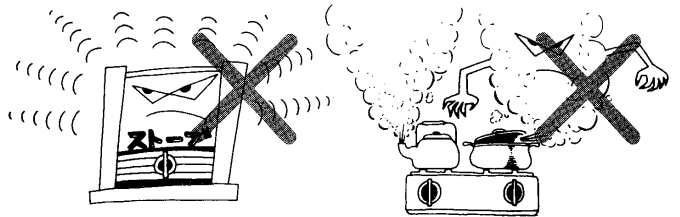


(最初全光で点灯し2~3秒後調光に切り換わります)

特にご注意を

- 器具の近くでラジオを使用するのはお避けください。(雑音が入る場合があります。)
- 調光器(コントルクス)による調光使用はできません。調光器の取り付けられている回路で器具を、使用しますと、器具が損傷する原因となります。
- ランプを交換するときは電源を必ず切ってください。
- ランプを交換しても点灯しないときはスイッチを入れ直してください。(保護回路が入っているのつかないことがあります。)
- ランプは全灯とりつけて使用してください。1灯でもランプをはずして使用すると正常点灯しないことがあります。
- ランプの寿命がくると保護回路が働き、残るランプが調光点灯のままになります。すみやかにランプを交換してください。
- 通電したまま全部のランプを交換すると、保護回路が働いてランプが点灯しないことがあります。(この場合、約5分後に正常点灯します。)
- この器具は、天井の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井板(2cm以下)や弱い天井などに取り付けますと、ねじ止めが弱く、引きひもを強くひっぱったときや振動などで器具が落下するものになります。
- 器具に紙や布などをかぶせたりしないでください。火災や器具の変形のものになります。

- 器具の改造やランプ以外の部品の交換は絶対におやめください。性能が十分発揮できないばかりか大変危険です。
- この器具は屋内専用で5℃~35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。
- 暖房器具の近くなど温度の高い場所、湯気の直接あたる場所湿度の多い場所でのご使用は絶対におやめください。火災や感電、故障のものになります。



- ランプは端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。
- 点灯・消灯後、プラスチックの伸縮によりピチピチ音が生じる事がありますが、異常ではありません。
- ランプ交換の際には「東芝蛍光ランプメロウルック20ワット形」とご指定ください。

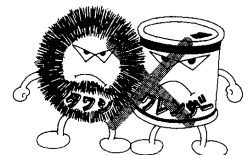
お手入れのしかた

- 器具のお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。



- カバーはぬるま湯または石けん水を浸した布をよくしぼってからふいてください。
- 本体は電気掃除機またはハタキなどでホコリをはらうようにしてください。

- ガソリンやベンジン・シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質、変色の原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。



- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社

住空間事業部 千108 東京都港区三田1丁目4番28号(三田国際ビル) TEL (03)457-6081

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

FPH-1027ZK (2/2) (188206) B